

年 度 評 価 シ ー ト

課名 障害福祉企画課

施設の名称 静岡市清水みなとふれあいセンター	指定管理者名 社会福祉法人静岡市しみず社会福祉事業団
---------------------------	-------------------------------

1 履行状況

(1) 目標達成

利用者満足度 目標値：90% 実績値：90.9%（前年度：95.2%）
達成率：101.0%（前年度比：95.5%）

(2) 施設利用状況

事業名	開催数及び参加人数 ※（ ）内前年度
機能訓練、社会参加促進 （書道・ペン習字等9教室）	延べ75回（延べ89回） 延べ497人（延べ753人）
体力増進 （卓球、水中運動等14教室）	延べ175回（延べ157回） 延べ1,534人（延べ1,452人）

(3) 人員配置状況

仕様書に記載された人員の配置を適正に行った。

	仕様書	実績
施設長	1人	1人（事務局次長兼務）
指導員	2人以上	3人
看護師又は保健師	必要数	必要に応じ法人内で勤務する看護師が対応
事務職員	必要数	4人（事業団全体の事務職員として配置）

(4) 業務実施状況

業務仕様書及び事業計画書に従って実施されている。

ア 静岡市身体障害者福祉センター条例第3条に規定する各種事業

(ア) 身体障害者に係る相談に関すること

相談件数：165件（前年度：166件）

(イ) 機能訓練及び教養の向上に係る講座等の開催に関すること

- ・利用実績は（2）のとおり
- ・利用者獲得のための広報活動を積極的に行い、平日の参加が難しい方への対応として休日に事業を開催したほか、原体育館、駿河区南部生涯学習センターでの出張パラスポーツ教室を実施した。また、事業の周知の

ため継続して静岡市へ身体障害者手帳交付時にチラシ配布や、市広報誌での募集記事の掲載等を依頼、「みなとだより（広報紙）」を年12回、事業団広報誌「つばさ」を年1回発行し、利用者の確保に努めている。

(ウ) 身体障害者の交流の促進及びレクリエーションのための施設の提供に関すること

区分	会議室	運動広場	多目的ホール
件数	7件	40件	5件

イ 施設維持管理業務等

(ア) 建物・設備等の保守管理業務

- ・第三者委託による保守管理に加え、日頃から職員が施設内点検を行っている。
- ・定期清掃年4回に加え、職員による環境整備を年12回実施している。
- ・老朽化等に伴う設備修繕や安全対策として修繕を随時実施している。

(イ) 危機管理、防災対策

- ・事故防止対策委員会において、ヒヤリハット事例の検証及び環境要因等の改善を行っている。
- ・安否コールシステムによる非常時の連絡体制を確保している。
- ・定期的な訓練を実施している（総合防災訓練9月、11月、3月、宿泊型防災訓練11月）。
- ・送迎ルートのヒヤリハットマップを整備し、事故の防止に努めている。
- ・天候警報発令時における、事業実施ルールを利用者に周知している。

【検証・分析等】

- ・各種事業、施設管理業務等が適切に実施されている。
- ・地域福祉活動として生涯学習交流館等でのパラスポーツ指導員の派遣を行うとともに、地域貢献として地区事業への積極的な参加を行っており、評価できる。

【確認結果】

○：協定書等の内容が適正に履行されている。

2 市民（利用者）からの意見・要望の内容とその対応状況の評価（クレーム対応 等）

【具体的な意見・要望の内容と対応状況】

意見等：下駄箱について土埃等が目立ち、汚い。

対応： 定期清掃の頻度を見直すとともに、使用による汚れが目立つ場合には臨時に清掃対応をしていくことを職員間で共有し、その旨を利用者へ報告した。

【確認結果】

○：適切に対応し、改善すべき事項は対応済み、又は改善に向けて作業中である。

3 市民（利用者）へのアンケートや満足度調査の状況評価

(1) 利用者満足度調査

利用者サービス向上のため、利用者に対しアンケート調査を実施した。

【調査結果】

回答者総数：53件。10問の質問に対し「はい」と回答した割合：90.9%

【検証・分析等】

利用者に対しての質の高いサービスが提供されていると評価できる。

【確認結果】

○：調査の結果が概ね良好である。

(2) 市民アンケート

【確認結果】

－：未実施

(3) その他の調査

【確認結果】

－：未実施

4 指定管理者の経理状況の評価

【収支状況】

指定管理業務の収支状況については、適正に執行されている。

【検証・分析等】

指定管理業務の収支状況については、概ね予算どおり執行されており良好である。

【確認結果】

○：安定的な施設運営を行っており、また今後も継続できる見込みである。

5 総括的な評価（課題事項・指摘事項及びそれらの改善状況 など）

前年度事務事故発生の有無	無
前年度モニタリング調査における改善協議事項の有無	無

【検証・分析等】

新規利用者の通院・服薬状況、既往歴等の健康状態の確認を行い、緊急時の対応に備えると共に、利用者が安全に利用できるよう努めた。

施設の保守・点検等必要な維持管理が適宜なされており、計画的な修繕が実施されている。

財政運営については、概ね予算のと通りの執行となり健全な状態である。

利用者満足度調査についても、良好な結果が得られている。

駿河区の障害者福祉事業所を中心に障害者スポーツ教室の開催の場を広げ、今まで以上に活動の場を広げると共に、施設利用にとどまらず指定管理者側から働きかけに行くという姿勢は、今後も継続していただきたい。

【評価結果】

○：良好な管理運営であった。

※事務事故が発生したとき及びモニタリング調査において改善に向けた協議があったときは、必ず改善状況を記載すること。